

★ R.I.2660 INTERACT・NEWS ★



SCRUM

No.
39

新 入 生 歡 迎 会
海 外 研 修 報 告
年 次 大 会 報 告
ク ラ ブ 活 動 報 告



報 告 書

ホストクラブ：相愛中学・高等学校インターアクトクラブ

スポンサークラブ：大阪ロータリークラブ

目 次

* 発刊にあたって	1
* 2012～2013年度 新入生歓迎会報告	2
* 2013～2014年度 海外研修報告	7
* 2013～2014年度 年次大会報告	23
* 各インターアクトクラブ活動報告	34
清風学園 I.A.C	
大阪桐蔭中学校・高等学校 I.A.C	
浪速中学校・浪速高等学校 I.A.C	
四天王寺高等学校・中学校 I.A.C	
金光八尾中学校・高等学校 I.A.C	
相愛中学校・高等学校 I.A.C	
* インターアクトクラブ名簿	42
* 編集後記	53

スラッシュ作成

44 10-11以下のクラブの学校の情報と更新不足

必要に気づいて

大塚三子 } 更新あり
1/2

《 SCRUM NO.39 》 発刊にあたって

インターアクトのみなさん、こんにちは、元気に学業とクラブ活動に励んでおられることと思います。学校生活とインターアクトクラブの活動から巣立っていかれるみなさんとは誌面を借りてお別れの挨拶と贈ることばを差し上げます。

当 2660 地区の 6 校（大阪桐蔭・浪速・金光八尾・四天王寺・清風・相愛学園）のインターアクトクラブの皆さんは各校が独自で行う地域の奉仕活動や共同で行う奉仕活動を通じ他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを身につけてこられました。また本年度は海外研修として 2013 年 8 月 4 日～ 8 日まで現地 3 泊 5 日の行程で RI3350 地区タイ・バンコクを訪問し国際理解と国際親善の役目を果たされました。

6 校のインターアクトクラブが合同で行う最大のプログラムでありました年次大会は 2013 年 11 月 23 日（土）国民の祝日である勤労感謝の日、四天王寺高等学校・中学校和光館で開かれました。当日メインテーマ「One for all, all for one」～ひとりさいじょうたけおはみんなのために、みんなはひとりのために～でありました。早稲田大学大学院専任講師の西條剛央先生に「シンプルで本質的なリーダーシップとは?」（構造構成主義の考え方の一つ）と題して講演をしながら A～P にグループ分けしたインターアクターに「リーダーシップとは」と質問を投げかけグループごとに討論ワークして各グループで集約して代表して発表して貰いそれについて西條先生のコメントがなされました。グループワークを通じ「リーダーシップの本質」について皆さんの理解が深められていったと思います。何時起こるかも分からない大震災に遭遇したとき、どのような行動をとるべきか、またリーダーシップを発揮し被災した人々を救援し、支援できるか、そのためには日々考えて行動すべきであることを学び取って貰えたという思いがしました。

みなさんはこれらの活動で培われた知識や経験そして精神を忘れることなくこれからの人生を歩んで下さい。後に続くインターアクターに対し建設的な指導力を養い、自己の完成を図ること、人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを身につけ、これを実践することを教えてあげて下さい。

SCRUM にはこれらの活動状況ほか新入生歓迎会や各クラブの活動報告が詳しく報告されています。本 SCRUM 編集・発刊を担当して頂きました相愛中学・高等学校インターアクトクラブ顧問の先生方に厚くお礼申し上げます。

最後に各活動にご尽力頂きました各校の顧問の先生方、関係者諸氏、当地区福家ガバナーはじめ多くのロータリアンのみなさまに心から御礼申し上げます。

2014 年 2 月 3 日

国際ロータリー第 2660 地区
インターアクト委員会委員長
松 井 隆 雄（大阪天王寺 RC）

2012～2013年度 国際ロータリー第2660地区

インターアクトクラブ新入生歓迎会



日	時	2013年6月2日(日)
場	所	大阪府羽衣青少年センター
ホ	ス	ト
ク	ラ	ブ
ス	ポ	ン
サ	ー	ク
ラ	ブ	大
		阪
		帝
		塚
		山
		ロ
		ー
		タ
		リ
		ー
		ク
		ラ
		ブ

2012～2013年度 国際ロータリー 第2660地区
インターアクトクラブ新入生歓迎会

9:30 登録開始・名札配布

司会：大東 RC 東村 正剛

9:45 開会式挨拶

RI2660 地区 IAC 委員長 中野 秀一
大阪帝塚山 RC 会長 竹川 修司

10:00 諸注意 阪本 絢野

10:10 焼き板製作 (火入れ→水で冷却→乾燥)
グループ①に分かれて火おこしから体験します。

10:50 バーベキュー
グループ①で昼食をとってください。

12:00 焼き板製作 (絵付け)
グループ②に分かれて思い出の作品を作りましょう。

13:30 片付け

14:00 ウォークラリー
グループ③に分かれて公園内を散策します。

15:00 閉会式
講評 高島 凱夫
挨拶 RI2660 地区ガバナー 松井 隆雄
RI2660 地区 IAC 副委員長

15:30 解散

2013年 新入生歓迎会 出席者一覧

ガバナー

高島 凱夫

大阪桐蔭	
顧問	仲谷 浩一
	北澤 亜紀
	浦木 道史
高 1	渡邊 瞳
	正木 佑芽
	張江 伊水
	稲沢 彩樹
	下江 敏恵
	高尾 叡人
	川端 亮
	入口 雅史
	沖塩 協香
	高原 康平
	田中 愛也
	柳井 亮祐
	榎谷 海
	犬童 梨子
	中 3
石山 真帆	
中 2	阿部 光佑
	池上 耀一郎
大東 RC	澤田 有矢
	大西 寛治
	藤本 和俊
	高島 登
	佐藤 多加志
	木村 克己
	東村 正剛
	中野 秀一
	中嶋 啓文
	空門 満也
森岡 信晶	

ガバナーノミニー

泉 博朗

四天王寺	
顧問	岡 宏治
	三井 淳子
	松本 真奈
高 3	西澤 明日香
	山田 奈津実
高 2	大橋 明里
	菱谷 桃子
	大川 桃佳
高 1	鳥居 礼奈
	○ 辻瑠 莉子
	○ 森岡 美稀
	○ 森川 亜海
	○ 山本 真央
	○ 高畑 祐香
	○ 岡本 麻聖
	○ 川端 夢子
	○ 熊谷 朱音
	○ 石田 杏奈
○ 小島 未来	
中 3	石田 もも
	宏月 章乃
	富田 玲美
中 2	岡邑 舞子
	石橋 加保莉
	坂本 舞
	牧田 更
	狹中 麻衣
	○ 乾 叶果
	○ 足立 千紘
	勝二 江里奈
	田村 菜裕
	○ 澤田 有佳李
大阪天王寺 RC	河野 利紘
	松井 隆雄
	水取 孝司
	谷野 清孝
吉田 茂夫	

金光八尾		
顧問		金崎 桂悟
		前田 裕子
		堀口 智哉
高2		本田 創史郎
		井上 裕貴
		岡本 磨実
		川瀬 恵
高1	○	濱崎 吉希
	○	重富 希沙来
	○	杉田 遥奈
	○	関 佳恵
	○	小滝 彩都
八尾 RC		長竹 浩
		植 健次
		飯田 寛光
		山田 博義

清風学園		
顧問		中村 明夫
		高橋 達矢
高3		木村 領介
		内田 裕己
高1		石井 京太郎
		武 延智
		鈴木 晴道
		内藤 敬太
		南賀 勇佑
		馬場 智治
		平井 彰
		藤澤 聡
		宮本 知亮
		飯田 智也
中1		大川 達也
		儀満 光紀
大阪南 RC		中平 雄一朗
		寺川 明宏

事務局	栗正 久美
-----	-------

相愛		
顧問		佐野 裕美
高3		西宮 貴子
		室谷 咲紀子
高2		川上 莉奈
		糸岡 蘭
		町田 祐季子
中3		笠 真央
		久保 曜菜子
		矢鍋 真由

浪速		
顧問		阪本 絢野
		北岡 佳奈
		伊藤 富樹
高3		中 拓真
		内田 孝明
		金田 彰文
		竹田 佑也
		○ 広瀬 翔一
高2		○ 三宅 汐音
		○ 藤井 彩
		○ 山中 優花
		○ 河村 菜捺美
OG		岡田 智絵
		田邊 友香
大阪帝塚山 RC		竹川 修司
		西尾 良一
		川上 富清

ロータリアン	25名
顧問	15名
インターアクター	91名
事務局	1名
合計	132名

新入生歓迎会

浪速高等学校 3年 中 拓真

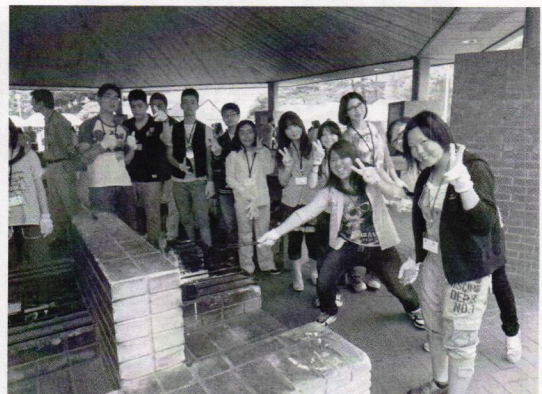
私にとって初めての新入生歓迎会は、初対面の人たちと行動を共にする数少ない経験の一つとなりました。天候が心配でしたが、幸いにも激しい雨にはならなかったのよかったです。

最初の班の人たちと顔合わせをし、不安な部分もいっぱいありましたが、これからの行程に期待を寄せていました。最初の焼き板作りは、火をおこすという高度な作業から始まりました。普段手にしない薪を手にし、おどおどしながら火をつけましたが、なかなか薪に燃え移りません。何度か試行錯誤を重ねてなんとか薪に火をつけることができました。ガスや電気が無かった時代の生活を垣間見たようで、非常に考えさせられました。板を焦がしすぎたことは内緒です。

次にバーベキューでお腹を満たすはずだったのですが、かの高度な作業がまたしても私を襲います。先ほどの薪と違って木炭でしたが、そんなことは私にとってそれほど大差はありません。どちらも大変です。今回は着火剤という文明の利器を使うことによってすばやく火を起こせると思いきや、風を送り込むという文化系一直線の人間には体力の消耗が激しい過程を踏まなければなりません。次の日筋肉痛になったのは言うまでもありません。しかし、それ以外に関しては、バーベキューの班の人たちと協力でき、会話も弾み、とても楽しいものとなりました。

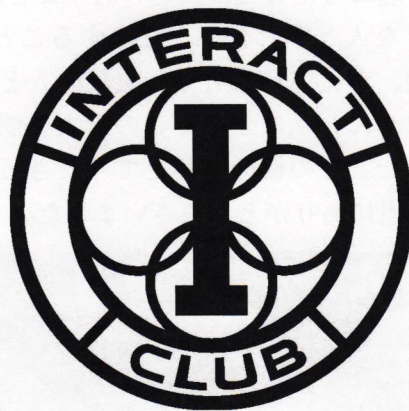
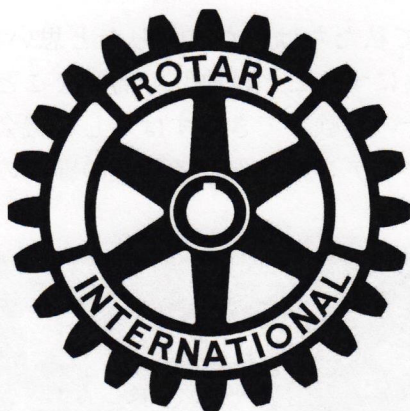
午後のウォークラリーは新たな班で行いました。午前中から行動をとともにした人たちと別れてしまうのは寂しいところもありましたが、周りも慣れてきたのか、新しい班ではすぐに打ち解けることができました。時間は短くても名残惜しく、良い時間が過ごせたことは間違いありません。

様々な人と触れ合い、交流することによって私たちはまた成長したと思います。価値観、考え方を共有し、複数の人と行動を共にすることは決して簡単なことではありません。私にとってこの新入生歓迎会はその経験ができるすばらしい機会となりました。その機会を与えてくださったロータリアンの方々や各学校の顧問の先生方、本当にありがとうございました。





RI 2660 地区
インターアクトクラブ
海外研修

2013年8月4日～8月8日
タイ国(バンコク)



国際ロータリー第 2660 地区インターアクト 〔タイ国 (バンコク) 5 日間〕

日次	月日曜	発着地/滞在地名	発着現地時間	交通機関名	摘要	食事
1	2013年 8月4日 (日)	関西国際空港集合 関西国際空港発 バンコク国際空港着 バンコク市内	09:00 11:45 15:35	TG623 専用車	<p>関西国際空港 4 階国際線団体受付カウンター (空港内にて結団式を致します。)</p>  <p>関西空港にて出国手続後、 空路、タイ航空にてバンコクへ バンコク国際空港到着。 入国手続後、 専用車にてバンコク市内へ ホテルへチェックイン。 夕食：タイ古典舞踊のディナーショー。 ホテル到着後、リハーサル (バンコク 泊)</p>	機 夕
2	8月5日 (月)	バンコク市内	午前 午後	専用車	<p>朝食：ホテルにて 専用車と現地ガイドをご用意致しております。 (8 時間、チャーター) ロータリークラブ・インターアクト交流会 (昼食：各自) 夕食：ロータリークラブ・インターアクト 『夕食会 & 交流会』 専用車にてホテルへ (バンコク 泊)</p>	朝 夕
3	8月6日 (火)	カンチャナブリ バンコク市内	午前 午後	専用車	<p>朝食：ホテルにて 専用車にてカンチャナブリ観光にご案内致します。 《自然の豊かさに遊び、戦争の歴史を学ぶ》 浮遊する尼さんによるショー (水に浮く尼さん) 洞窟寺 (探検気分を味わって下さい) 昼食：郷土料理をご賞味下さい 象のトレッキング (象に乗ってジャングルクルーズ) いかだのり (竹で作ったいかだに乗って川を下ります) トロッコ列車に乗ってクワイ川鉄橋を渡ります (15分) クワイ鉄橋 (映画「戦場にかける橋」) 夕食：海鮮料理をご賞味下さい。 専用車にてホテルへ (バンコク 泊)</p>	朝 夕
4	8月7日 (水)	バンコク郊外 バンコク市内 バンコク国際空港発	午前 午後 23:30	専用車 専用車 TG622	<p>朝食：ホテルにて 専用車にて水上マーケットにご案内致します。 ダムナンサドウアック (東洋のベニス) 南国情緒を味わう水上マーケット観光 昼食：飲茶料理をご賞味下さい。 専用車にてバンコク市内観光にご案内致します。 王宮、エメラルド寺院、暁の寺等 途中、民芸品等ショッピングにご案内致します。 ホテルに到着。 各班ごとにお部屋にて着替え等、帰国のご 準備をおすすめ下さい。 (お部屋は 18 : 00 までご利用できます。) 夕食：タイ風シャブシャブ料理をご賞味下さい。 専用車にてバンコク国際空港へ、 バンコク国際空港到着。 出国手続後、空路、タイ航空にて なつかしの日本へ</p> 	朝 夕
5	8月8日 (木)	関西国際空港着	07:00		<p>関西国際空港到着。 入国手続後、 無事解散 ♪♪</p>	機

2013年度 IA海外研修 (D3350:タイ) 参加者一覧表

清風高校	1	顧問	中村 明夫
	2		高橋 達矢
	3	高3	内田 裕己
	4	高1	石井 京太郎
	5	高1	南賀 勇佑
	6	高1	内藤 敬太
	7	高1	藤沢 聡

金光八尾 高等学校	28	顧問	前田 裕子
	29	高2	井上 裕貴
	30	高2	本田 創史郎
	31	高2	岡本 鷹実
	32	高2	川瀬 恵

大阪桐蔭 高等学校	8	顧問	仲谷 浩一
	9	高1	渡邊 瞳
	10	高1	正木 佑芽
	11	高1	稲沢 彩樹
	12	中2	池上 耀一郎
	13	中2	澤田 有矢
	14	中2	阿部 光佑

相愛 高等学校	33	顧問	佐野 裕美
	34	高2	川上 莉奈
	35	高2	町田 祐季子
	36	高2	糸岡 蘭
	37	中3	笠 真央

浪速中学・ 高等学校	15	顧問	伊藤 富樹
	16	高2	椿原 芳野
	17	高1	大杉 愛
	18	高1	泉 里咲
	19	高1	清水 愛海
	20	高1	神田 諒汰

ロータリアン	38	RC	中野 秀一
	39	RC	東村 正剛
	40	RC	木村 克己
	41	RC	佐藤 多加志
	42	RC	谷野 清孝
	43	RC	河野 利紘
	44	RC	渡邊 猛
	45	RC	松井 隆雄
	46	RC	水取 孝司
	47	RC	吉田 茂夫
その他	48	RC	植 健次
	49	RC	鮫島 武信
	50	RC	松林 寛
	51	看護師	山田 加奈絵
	52	事務局	栗正 久美
	53	添乗員	堀 真琴

四天王寺	21	顧問	松本 真奈
	22	中3	石田 もも
	23	中3	宏月 章乃
	24	高2	大川 桃佳
	25	高2	亀田 彩子
	26	中3	大橋 明里
	27	中3	鳥居 礼奈

海外研修 1日目

相愛中学校高等学校 糸岡 蘭
川上 莉菜
町田 祐季子
笠 真央

8月2日午前9時に関西空港に集まった私たちは、インターアクターとしての責任を感じてはいるものの不安でした。結団式では、これから始まる海外研修に対する心構えをするよう励ましのお言葉をいただきました。「小さな親善大使」という言葉に込められた重みによって、期待と不安がいっそう高まったスタートとなりました。

いよいよ出発というときには、ロータリークラブの方、先生方や、両親に見送っていただき関西空港を飛び立つことができました。関西空港から6時間のフライトでスワンナプーム国際空港に到着するまでに、飛行機内でマンガスチンのシャーベットが出てきました。食べ物から現地に馴染ませようとするタイ航空に感謝です。飛行機から見えるタイの風景は私たちをわくわくさせてくれ、タイの首都バンコクに無事到着しました。

空港では、タイのロータリー、インターアクトの方々にお迎えいただき心温まりました。ホテルへ向かうバスでは、タイのインターアクトの方と互いに自己紹介をして、その緊張と、緊張から生まれる面白さや、互いの言葉に慣れないために名前がなかなか覚えられないことなどから車内が笑いに包まれました。もちろん緊張がどんどんほぐれていくように感じました。また、ガイドの方から水道水は飲んではいけない、屋台のものは食べてはいけないなどの諸注意があり、あらためて日本との違いを感じました。恵まれた、私たちの日本の生活に感謝したいと思います。私たちの常識は世界のどこでも同じでないということに気づかねばならないという気持ちでいっぱいになりました。

その日の夕食は、タイの伝統舞踊を楽しむディナーショーでした。タイ伝統舞踊はバラモン教に始まるそうですが、帰国して詳しく調べるまでなかなか理解できるものではありませんでした。タイの方々が華やかな衣装を身にまとい生演奏と共に仮面舞踊劇を披露し、日本では目にする事のない、世界的にも美しいとされる指の動きやしなやかな身のこなしに私たちは魅了されました。感情の表現の仕方さえも自分たちの文化とは違うことに驚きました。そして、初めての本場のタイ料理は、独特の香りに苦戦しましたが、レストランの方に食べ方を教わり、辛かったけれども美味しくいただきました。

ホテルに戻り、河内音頭の練習をしました。河内音頭は盆踊りを発祥とするもので、タイの皆さんと、楽しむことができるといいなと思いました。皆、移動などで疲れていたにもかかわらず、スムーズに終えることができ、翌日に備えました。

その後、楽しく研修が続けられたことは言うまでもありません。サポートして下さったロータリークラブの皆さん、先生方、また、励ましてくれた家族に感謝します。

INTERACT CLUB



海外研修 2日目

浪速高等学校 1年 大杉 愛

二日目、午前中はバスに乗り、エメラルド寺院に向かいました。バンコク市内は、車やバイク、観光バスが多く、平日には、1km進むのに1時間かかるぐらいの渋滞になるそうです。また、100年以上前の建物や屋台がたくさんあるタイの歴史を感じられる町と、高層ビルやマンションが並ぶ「日本の難波」のような町があり、地下鉄やニュートラムも最近になって出来たようで、発展途中の国だと思いました。さらに、セブンイレブンやトヨタなどの日本の会社が多く見られたので、日本との交流が盛んなのかな?と思いました。

寺院に到着すると、まず観光客の多さに驚きました。エメラルド寺院には1日3万人のお客さんが来るそうです。建物には、細かい絵がぎっしりと埋められていて、絵の描いていないところが何処にも見当たらず、「どうやって描いたの?すごい!!」と、見ていて圧倒されました。そして、お堂の中心には緑色の仏様が配置されていて、大きくて、金ぴかで、すごくきれいでした。お参りの作法が分らなかったのですが、タイの係員の方に優しく教えて頂き、きちんとお参りする事が出来ました。

その他の建物も金色に輝いていて、とても華やかで、日本と全然違っていて、文化の違いが感じられました。

最後になりましたが、このような貴重な経験ができる機会を与えてくださったロータリアンの皆様に感謝致します。本当にありがとうございました。



海外研修 2日目

浪速高等学校 1年 泉 里咲

2日目の午後には、タイの Sriwikorn High School に訪問し、その生徒達と交流させてもらいました。

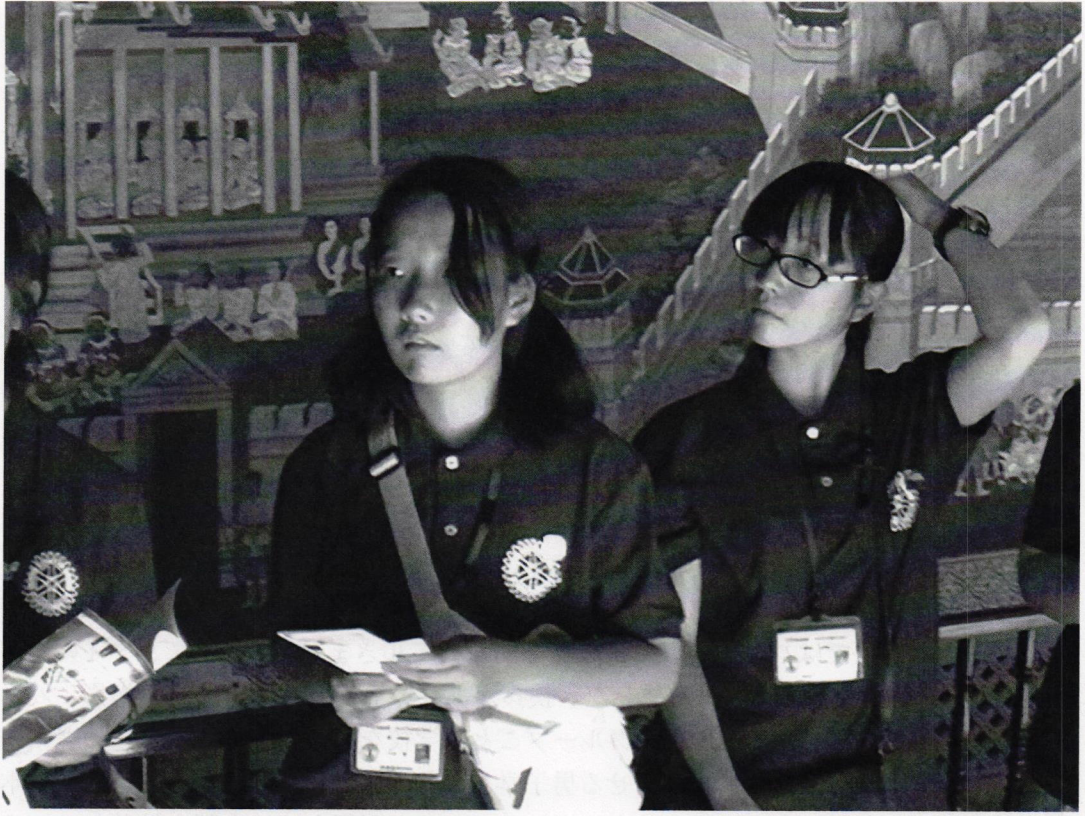
交流前には、正直、不安と緊張しかありませんでしたが、タイの方々が温かく出迎えてくれて、演奏を披露して下さったおかげで、すごくホッとすることができました。

セレモニーの後、グループごとに分かれて、自己紹介や記念写真撮影をしました。とにかく明るく接してくれたので、すぐに打ち解け、私自身の言語能力不足という反省すべき点はありましたが、積極的に交流することができ、現地の高校生と仲良くなることができました。その後、校内を案内してもらいました。校内には、生徒たちの作品の展示が至る所にあり、教室はすごくカラフルで、私達の学校に比べると、楽しそうな場所だと思いました。

校内見学会が終わると、私達はゆかたやじんべいに着替えました。まるで、お祭りのように会場のテンションが上がりました。しかし、あっという間に楽しい時間は過ぎ、交流会も終わりを迎えました。日本、タイそれぞれの国の踊りを披露し合い、一緒に踊り、会場中が手を繋いで大きな輪になって歌を歌いました。会場全体が一つとなり、涙がでそうになるくらい感動しました。そして、交流会終了後は最後の最後まで大きく手を振ってお別れしました。

今回インターアクターとしてタイに行けたことに感謝しています。ご支援くださったロータリアンの皆様、とても良い経験をさせていただき、本当にありがとうございました。





タイ国研修 2日目

大阪桐蔭高校 1年 稲沢 彩樹

タイ研修2日目、私達はホテルからバスでエメラルド寺院、王宮見学に行きました。タイの建造物は、日本の建造物とはまた違って金色を使った派手な物が多かったです。そして仏様がとても大きく、アクセサリーをつけていました。その日は日差しが強くとっても暑かったです。そして、本堂に入ると、とても大きいエメラルド仏に圧倒されました。本堂の中はうす暗かったのですが、金色のエメラルド仏がすごく目立っていてすばらしかったです。

その後、バスに乗って Sriworn High School に行きました。この学校は幼稚園から大学まで繋がっている有名な学校だそうです。先ず大きな体育館に迎え入れられ、そこで6グループに分かれ、昼食をとりました。昼食はチキンライスと麺で、デザートも出ました。舞台の上ではバンド演奏による歌を聞かせて頂きました。そして、タイのインターアクターとの交流会が始まりました。挨拶があり、学校の紹介や写真の撮影、バッジの交換などをしました。その後、グループごとに学校を見学しました。私達のグループを案内してくれたのは日本語を話せる男子学生でした。私はそれに驚き、なぜ、日本語を話せるのかと聞いたところ、日本のアニメやマンガが好きで日本語を勉強していると言っていました。タイの人達は積極的でどんどん勉強してきた日本語で質問してきました。私達もその積極性を学ばなければいけないと思いました。タイの学校見学で一番驚いたことは、美術室に数多くのタイ国王の絵を飾っていたことです。国王はタイの人達にとって絶対的な存在として尊敬されているということを教えてもらいました。その後、夕食の時間となりました。バイキングを用意して頂きました。タイカレーやチキン、野菜の炒め物などたくさんの種類の食べ物がありました。夕食後、待ちに待った私達の出し物を披露する番になりました。前日に練習した河内音頭を踊るために女子は浴衣に、男子は甚平に着替えました。法被をその上に着て、タイのインターアクターと一緒に踊りました。その後、タイのインターアクターの踊りを見せてもらい、大いに盛り上がりました。最後には全員で輪を作り、蛍の光を歌って交流会が終わりました。

タイのインターアクターと連絡先を交換したり、メッセージを書き合ったり、写真を撮ったりして忘れられない時間を過ごすことができました。タイの人達はとても明るく、積極的に話しかけてくれたのが印象に残っています。お互いに話している言語が違って英語で一生懸命理解しようという気持ちが通じ合って何とか話せました。この経験を生かしてこれからも外国の人達といろいろな話をしていきたいと思いました。二日目はとても充実した一日となりました。





海外研修 3日目

四天王寺中学校3年 石田 もも
宏月 章乃

3日目はカンチャナブリ観光に行きました。まず初めに、小さな寺院に行きました。お寺には野良犬がたくさん集まるそうです。狂犬病の心配があるため、私たちは触ってはいけないと言われていましたが、お寺の人たちは慣れているようでした。そのお寺にある深いプールで、尼さんが水に浮くショーがありました。ショーと言っても華やかなものではなく、不思議な気分になりました。尼さんは足を組んだ状態や立った体勢で浮いていたのです。どうやって浮いているのか、とても興味深かったです。

この日の昼食は川のそばの美しい景色が楽しめるレストランでのビュッフェでした。タイ料理は香りが強く、食べ慣れないものが多かったのですが、この昼食は私にも食べやすくとてもおいしかったです。

昼食を食べ終わって、トロッコ列車が来るまで待っている間に、アイスを買って食べたり、線路の上を歩いて近くの洞窟に行ったり、お土産を見たりして時間をつぶしました。予定時刻からなんと70分後、やっとトロッコ列車がきました。2人ずつ向かい合わせのコンパートメントで、大きな窓が開いていました。窓からは涼しい風が入り、野原や畑などが続くのどかな風景が見えました。

その後、象といかだに乗りました。象使いの人は象の首の後ろ、私たちはその後ろに取りつけられた座席に2人ずつ座りました。座席の位置が高いうえに、足を置く場所が分からず、段差の上り下りでは、前後に大きく揺れたので、最初はとても怖かったです。また、1歩1歩の衝撃が大きく、見ているだけでは分からなかった象の乗り心地に驚きました。しかし、すぐに慣れて象の高い背中の上から美しい自然の風景を楽しむことができました。

いかだ乗りでは浸水するというハプニングが起きました。小さいいかだを何個かつなぎあわせて屋根をつけた簡単な造りだったからです。ひもでつながれた3つのいかだを引っ張ってくれたのはエンジンのついた小さな舟です。それに引っ張られて、テレビでしか見たことのないような、幅の広い川とその脇に広がる木々の景色を目の当たりにしました。

最後に「戦場に架ける橋」の舞台であるクウェー川鉄橋に行き、橋の上を歩くことができました。

この日は初めてのことばかりでわくわくしましたが、とても素朴で落ち着いた日になり、タイの自然を十分に味わうことができました。カンチャナブリは、今では自然豊かな穏やかなところですが、生々しい戦争の跡が残る歴史的に重要な場所でもあり、戦争中に作られた橋、捕虜として亡くなられた方の墓地や戦争に関する資料が展示してある博物館などがあるそうです。これは日本にも深く関係があることなので、次に訪れる機会があれば博物館にも行って戦争のことも詳しく知りたいと思いました。

この日はタイの郊外でたくさんの観光をすることができ、充実した1日となりました。



2019 年 10 月 10 日



海外研修 4日目

金光八尾高等学校 2年 川瀬 恵

4日目は、楽しみにしていた水上マーケットでした。私のイメージでは水上マーケットには食べ物しかなく、お土産を買うことはできないかもしれないと思っていました。しかし、少し長めの船旅気分 -10人ほどが乗れる小型ボートに乗り組み、遊園地のアトラクション顔負けのスリルで川を渡った - を味わいながら川を進んで行くと、川の上に建物が見えてました。服や小物も並んでいるのが見え、いっそう陸に上がるのが楽しみになりました。実際「タイっぽい」ものがたくさんあり、買い物を楽しむことができました。品物を値切ることも初めて体験し、半額近く安くしてもらえ、とても驚きました。

この研修で私の心に一番残っているのは、やはり現地の人々との交流です。英語での会話など、ほとんどしたこともない私が、1日中タイの学生たちと一緒にいることなんてできるのだろうか、最初は不安でいっぱいでした。しかし、会話をすると相手も母国語が英語でないせいか、何か通じ合うものがあり、予想以上に楽しく親しく話すことができました。3日間で交流した学生達とはとても仲良くなることができました。多くのインターアクターと連絡先を交換し、今でも交流をしています。(もちろん英語で)

この研修での経験はとても素晴らしいものばかりでした。このような経験ができるなんて思っていなかったので、これを1つの思い出として片付けるのではなく、将来何かに活かせるようにしていきたいです。また自分の英語力のなさも痛感したので、受験英語だけでなく会話力も養うように意識して学習していこうと思いました。また、多くの異国文化に触れ、疑問に思うこと不快に思うこともありましたが、日本にはない素晴らしい文化も学ぶことができました。また、文化の違いを実際に肌で感じることができ、もっと多くの文化を知り、触れてみたいと思います。タイを訪問して初めて分かったことですが、日本はとても過ごし易い国です。他の文化を知ることにより、日本のことも知ることができて良かったです。たくさんの文化を知り、その中で生活していけるようになればとても素晴らしいことだと思います。将来は異文化で生活してみたいという夢が持てました。

このような貴重な機会を与えてくださったロータリアンの皆様、各学校の先生方、インターアクターの皆さん、ありがとうございました。

「海外研修に参加して」

清風高校一年生 内藤敬太

私は、今回初めて海外研修に参加させていただきました。今年の五月に入部して、まだ間もなかったのですが、地区代表を任され、不安でいっぱいでしたが、ロータリーの方々や先生をはじめとする皆様のサポートもあり、無事に研修を終えることができました。

私自身、結団式の際に、「この研修を通じて、何か一つでも将来の自分への糧となるものを得ることが出来れば」と挨拶させていただいた通り、たくさんの経験を積むことができました。

二日目の学校訪問では、タイの学校は日本と違って、すごく自由でオープンな授業を行っており、また、ほとんどの授業が選択制で、アメリカンスクールに似ているなという印象を受けました。また、その夜の交流会では、たくさんのタイの学生と友達になることができました。三日目には、普段、日本ではめったに乗ることのできないゾウに乗ったり、小泉元首相や秋篠宮様が訪れたレストランに行ったりと貴重な体験をすることができました。

この研修を通じて、私は改めて英語の必要性を実感しました。伝えようとしても語彙力不足で上手く伝えられず、歯がゆい思いを何度も味わったことで、これからもっと英語を勉強しようという気持ちを持つことができました。これは、生きた英語を使うことのできる環境にいたからこそ芽生えた感情であり、この感情を高校生の今、味わうことができたことが一番の収穫だったのではないかと思います。

タイ国海外研修を引率して

清風学園 IAC 顧問 中村 明夫

久しぶりの海外研修幹事校として、タイ王国に生徒たちを連れて行きました。今回の研修で一番困ったのは事前の準備で、事務局の栗正さんから何度も催促していただいても、相手方からの返事がなかなか来ず、最も重要な交流会の明確な予定が立たないままオリエンテーションを迎えるという事態になりました。現地へ行ってさえ、どれだけの人が何時に合流されるのか、当日の朝にまだはっきりしないという、少し厳しすぎる異国情緒の中での引率でした。

参加者の大半は今回が初めての海外研修で、期待と不安の入り交じった緊張感が、見ていて感じられました。

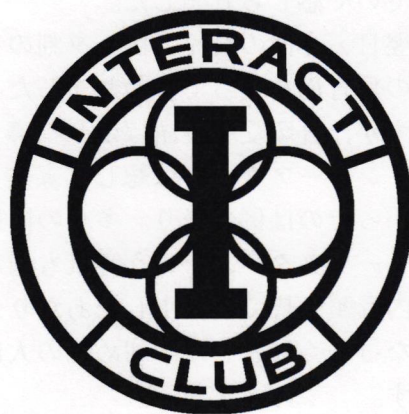
到着翌日、今回の交流会は、夕刻のロータリーを交えた夕食会まで、すべて現地の高校の体育館を使って行われました。学校見学と昼食会を終え、交流会が始まるわけですが、日頃受験英語ばかり指導していて、間違えたら叱られるせいか、当初日本のインターアクターは総じて寡黙といいますか、あまり積極的に話しかけようとしなかったのは例年通り。多少の間違いは気にせず英語で話しかけてくる相手方のインターアクター、という光景も例年通り。とにかくもっと打ち解けてしまおうと、河内音頭を皆で踊り出したあたりからやっと緊張がほぐれ、和気藹々とした交流会になってくれました。初めての人にも踊りやすい河内音頭には、毎年助けられています。

現地も夏休み中と言うこともあって、三日目の観光にはタイの学生も大勢合流し、バス内も賑やかな移動で一日過ごしました。生徒たちの順応の早さはやはり若さの強みでしょうか。連れてきて良かったと思うのはいつもこの三日目です。

今はまだひよっこですが、いずれ私達が引退した後、この国を背負って立つ若者が、こうして海外の同世代と交流を深めていくのは、大変意義深いことだと思います。海外の同世代がバイタリティにあふれる現実に直に触れ、触発されることも多いでしょう。毎年こういった貴重な機会を与えて下さるロータリーに、心から感謝します。ありがとうございました。また、頼りない幹事を支えて下さった顧問団、相手方との手強い交渉を根気強くして下さいました事務局の栗正さん、並びに関係の方々にも、心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

2013～2014年度 RI 第2660地区

インターアクト年次大会



One for All, All for One

～ひとりみんなのために、みんなはひとりのために～

日	時	平成25年11月23日(祝)
場	所	四天王寺高等学校・中学校 和光館
ホストクラブ		四天王寺高等学校・中学校 インターアクトクラブ
スポンサークラブ		大阪天王寺ロータリークラブ

2013～2014年度 国際ロータリー 第2660地区 インターアクト年次大会プログラム

9:00 受付 [登録開始]

司会：四天王寺高等学校・中学校 IAC

大川 桃佳

10:00 点鐘・開会宣言

RI2660 地区 IAC 地区代表

鳥居 礼奈

君が代・IAC の歌斉唱

ソングリーダー

大橋 明里

ターゲット発表

RI2660 地区 IAC 地区代表

亀田 彩子

開会の言葉

RI2660 地区 IAC 委員長

松井 隆雄

歓迎の言葉

大阪天王寺 RC 会長

谷野 清孝

来賓紹介・参加クラブ紹介

大阪天王寺 IAC 委員長

水取 孝司

来賓祝辞

RI2660 地区ガバナー

福家 宏

幹事校挨拶

四天王寺高等学校・中学校校長

奥田 行信

参加インターアクトクラブ活動報告（6校） 30分

海外研修報告（DVD 放映） ホスト：清風学園 20分

11:20

休憩（10分間）

11:30 グループワークと講演 「シンプルで本質的なリーダーシップとは?（前半）」

早稲田大学大学院（MBA）専任講師・心理学者・哲学者

「ふんばろう東日本支援プロジェクト」代表 西條 剛央 様

12:30 昼食・合同写真撮影

13:20 グループワークと講演 「シンプルで本質的なリーダーシップとは?（後半）」

14:50 グループワークのまとめと報告

15:30 講評

RI2660 地区青少年奉仕部門パストガバナー

岡部 泰鑑

地区ロータリーアクト委員長

久保 義誓

次年度ホストクラブへの引継ぎ

金光八尾高等学校・中学校 IAC 会長

閉会宣言・点鐘

RI2660 地区 IAC 地区代表

鳥居 礼奈

15:50 解散・片付け . . . 終了後、委員・顧問は顧問会議

One for All, All for One

～ひとはみんなのために、みんなはひとりのために～

2011年3月11日東北を襲った東日本大震災から2年半が過ぎましたが、避難されている方はいまだ30万人を超え、生活再建はまだ途上だと報道されています。『復興』に向けてはまだまだ遠い道のりのようです。

そんな今だからこそ、この年次大会を通して私たちにできることは何かを考えていきたいと思います。一人の力で前進するのは難しくても、みんなで協力すれば大きな一歩となるでしょう。今日は西條剛央先生をお招きして、貴重なお話を聞かせていただく機会を持つことができました。この年次大会が私たちにとって大きな一歩を踏み出すきっかけとなりますように…。



インターアクトの歌



ここに集いしわれらは

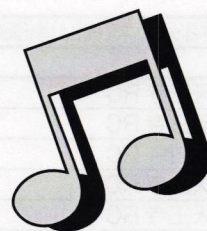
誇りも高しインターアクト

地域社会に 奉仕の理想

示せ今こそ そのまこと

ほほえみをもて

さしのべよ手を



世界を結ぼう

インターアクトわれら

参加インターアクトクラブ

清 風 学 園 インターアクトクラブ

大阪桐蔭中学高等学校 インターアクトクラブ

浪速中学高等学校 インターアクトクラブ

相愛中学高等学校 インターアクトクラブ

金光八尾中学高等学校 インターアクトクラブ

四天王寺高等学校中学校 インターアクトクラブ

2013～2014年度

国際ロータリー第2660地区インターアクト年次大会

●参加者名簿

RI2660 地区ガバナー(八尾中央)	福家 宏
RI2660 地区バスターガバナー(大阪城南)	岡部 泰鑑
RI2660 地区IA委員長(大阪天王寺RC)	松井 隆雄
RI2660 地区副IA委員長(大東RC)	東村 正剛
大阪天王寺RC会長	谷野 清孝
四天王寺高等学校中学校校長	奥田 行信
大阪天王寺RC IA委員長	水取 孝司
RI2660 地区ガバナーエレクト(大阪帝塚山RC)	泉 博朗
RI2660 地区ガバナーノミニー(大阪RC)	立野 純三
地区研修委員(大阪御堂筋本町RC)	岩津 陽介
地区青少年活動委員長(吹田江坂RC)	西本 健二

講演者(早稲田大学大学院(MBA)専任講師・心理学者・哲学者)	西條 剛央
---------------------------------	-------

大阪天王寺RC	河野 利紘
大阪天王寺RC	水取 孝司
大阪天王寺RC	阪 広久
大阪天王寺RC	津留 正孝
大阪天王寺RC	金本 恒二郎
大阪天王寺RC	家田 成夫
大阪RC	小泉 祐助
大阪RC	銭高 丈善
大阪南RC	松林 寛
大阪南RC	狭川 正
大阪南RC	鮫島 武信
大阪南RC	山本 和良
八尾RC	西 秀樹
大阪帝塚山RC	足立 菅治
大阪帝塚山RC	板垣 美一
大東RC	上田 正義
大東RC	大西 寛治
大東RC	小林 誉典
大東RC	中野 秀一
大東RC	空門 満也
大東RC	小川 芳男
大東RC	高島 登
大東RC	木村 克己
大東RC	森岡 信晶

地区ローターアクト委員長	久保 義誓
ローターアクト地区代表	徳永 貴大
ローターアクト地区副幹事	河合 裕心
大阪北ゾーン代理	渡邊 真明
大阪南ゾーン代理	清水 勇輝
地区RA代表ノミニー	北島 一平
ガバナー事務局	栗正 久美
ガバナー事務局	井上 望美
大阪天王寺RC事務局	串間 美紀

清風学園(顧問3名・中4名・高15名)		
清風学園 IAC	中村 明夫	顧問
清風学園 IAC	儀満 光治	顧問
清風学園 IAC	高橋 達矢	顧問
清風学園 IAC	1 内田 裕己	高3
清風学園 IAC	2 荻堂 翔龍	高1
清風学園 IAC	3 小田 将大	高1
清風学園 IAC	4 家門 優光	高1
清風学園 IAC	5 飯田 智也	高1
清風学園 IAC	6 石井京太郎	高1
清風学園 IAC	7 武 延智	高1
清風学園 IAC	8 大川 達也	高1
清風学園 IAC	9 鈴木 晴道	高1
清風学園 IAC	10 内藤 敬太	高1
清風学園 IAC	11 南賀 勇佑	高1
清風学園 IAC	12 馬場 智治	高1
清風学園 IAC	13 平井 彰	高1
清風学園 IAC	14 藤澤 聡	高1
清風学園 IAC	15 宮本 知亮	高1
清風学園 IAC	16 儀満 光紀	中1
清風学園 IAC	17 中平 雄一朗	中1
清風学園 IAC	18 秋月 優輝	中1
清風学園 IAC	19 山川 和真	中1

大阪桐蔭中学高等学校(顧問3名・中4名・高15名)		
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	仲谷 浩一	顧問
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	北澤 亜紀	顧問
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	浦木 道史	顧問
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	1 下江 敏恵	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	2 文元 遙奈	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	3 成清 愛美	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	4 正木 佑芽	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	5 井上 誠子	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	6 山下 舞美	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	7 渡邊 瞳	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	8 稲沢 彩樹	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	9 居相 真緒	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	10 川端 亮	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	11 入口 雅史	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	12 榎木谷 海	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	13 高原 康平	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	14 田中 愛也	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	15 柳井 亮祐	高1
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	16 犬童 梨子	中3
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	17 田村 美侑	中3
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	18 池上 耀一郎	中2
大阪桐蔭中学高等学校 IAC	19 澤田 有矢	中2

浪速中学高等学校 (顧問 2名・高1 5名)			
浪速中学高等学校 IAC		伊藤 富樹	顧問
浪速中学高等学校 IAC		北岡 佳奈	顧問
浪速中学高等学校 IAC	1	中 拓真	高3
浪速中学高等学校 IAC	2	内田 孝明	高3
浪速中学高等学校 IAC	3	金田 彰文	高3
浪速中学高等学校 IAC	4	竹田 佑也	高3
浪速中学高等学校 IAC	5	相良 有香	高2
浪速中学高等学校 IAC	6	椿原 芳野	高2
浪速中学高等学校 IAC	7	三宅 汐音	高2
浪速中学高等学校 IAC	8	八木 花乃香	高1
浪速中学高等学校 IAC	9	三村 和嵩	高1
浪速中学高等学校 IAC	10	大杉 愛	高1
浪速中学高等学校 IAC	11	清水 愛海	高1
浪速中学高等学校 IAC	12	櫻内 友	高1
浪速中学高等学校 IAC	13	竹内 真帆	高1
浪速中学高等学校 IAC	14	神田 諒汰	高1
浪速中学高等学校 IAC	15	白石 貴大	高1

金光八尾中学高等学校 (顧問 3名・高1 0名)			
金光八尾中学高等学校 IAC		片島 哲哉	顧問
金光八尾中学高等学校 IAC		前田 裕子	顧問
金光八尾中学高等学校 IAC		堀口 智哉	顧問
金光八尾中学高等学校 IAC	1	本田 創史郎	高2
金光八尾中学高等学校 IAC	2	岡本 磨実	高2
金光八尾中学高等学校 IAC	3	川瀬 恵	高2
金光八尾中学高等学校 IAC	4	濱澤 吉希	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	5	重富 希沙来	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	6	杉田 遥奈	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	7	関 佳恵	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	8	小滝 彩郁	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	9	清水 皓平	高1
金光八尾中学高等学校 IAC	10	上野 舞香	高1

相愛中学高等学校 (顧問 1名・中5名・高5名)			
相愛中学高等学校 IAC		佐野 裕美	顧問
相愛中学高等学校 IAC	1	西宮 貴子	高3
相愛中学高等学校 IAC	2	室谷 咲紀子	高3
相愛中学高等学校 IAC	3	川上 莉奈	高2
相愛中学高等学校 IAC	4	糸岡 蘭	高2
相愛中学高等学校 IAC	5	町田 祐季子	高2
相愛中学高等学校 IAC	6	笠 真央	中3
相愛中学高等学校 IAC	7	近藤 真央	中3
相愛中学高等学校 IAC	8	田内 穂奈美	中3
相愛中学高等学校 IAC	9	久保 陽菜子	中3
相愛中学高等学校 IAC	10	矢鍋 真由	中3

四天王寺高等学校中学校 (顧問 4名・中1 4名・高1 4名)			
四天王寺高等学校中学校 IAC		岡 宏治	顧問
四天王寺高等学校中学校 IAC		野口 弘	顧問
四天王寺高等学校中学校 IAC		三井 淳子	顧問
四天王寺高等学校中学校 IAC		松本 真奈	顧問
四天王寺高等学校中学校 IAC	1	大橋 明里	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	2	小山 里緒	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	3	菱谷 桃子	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	4	亀田 彩子	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	5	大川 桃佳	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	6	鳥居 礼奈	高2
四天王寺高等学校中学校 IAC	7	津田 莉沙	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	8	山本 真央	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	9	森川 亜海	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	10	伊藤 智咲	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	11	高畑 祐香	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	12	西原 茉那	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	13	熊谷 朱音	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	14	岡本 麻聖	高1
四天王寺高等学校中学校 IAC	15	石田 もも	中3
四天王寺高等学校中学校 IAC	16	宏月 章乃	中3
四天王寺高等学校中学校 IAC	17	羅 欣怡	中3
四天王寺高等学校中学校 IAC	18	高橋 京	中3
四天王寺高等学校中学校 IAC	19	岡邑 舞子	中3
四天王寺高等学校中学校 IAC	20	坂本 舞	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	21	石橋 加保莉	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	22	牧田 更	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	23	足立 千紘	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	24	嶋田 里香	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	25	勝二 江里奈	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	26	田村 菜裕	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	27	渡井 友貴	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC	28	乾 叶果	中2
四天王寺高等学校中学校 IAC		亀田 英子	保護者
四天王寺高等学校中学校 IAC		大川 知美	保護者
四天王寺高等学校中学校 IAC		鳥居 知子	保護者

インターアクター	101名
顧問	16名
保護者	3名
ロータリアン	35名
ローアクト	6名
講演者	1名
事務局	3名
合計	165名

2013-14 年度インターアクト年次大会

RID2660 DG 福家 宏

インターアクターの皆様、年次大会おめでとうございます。今日は年1回の大切な行事で、各校のインターアクターとロータリアンが集い、活動報告を行います。この機会に皆様の横のつながりが一段と深まり、今後の皆様の活動に大いに役立つことを期待致しております。

今日は連休初日ですが、顧問の先生方やロータリアンの皆様には多数ご参集を頂きまして、誠に有難うございます。またホストをお務め下さる大阪天王寺 RC の谷野会長様始め会員の皆様、準備段階から大変ご尽力を賜りまして、厚く感謝申し上げます。

インターアクターの皆様とは、今年8月にタイへ海外研修に出発される日に関西国際空港でお目に掛りました。皆様がタイで4日間 元気一杯、楽しく海外研修のプログラムをこなして帰国されましたことを、承知いたしております。海外研修で学ばれたことの中には、現地を訪れたことのない人には理解出来ないことが少なからずあったことと思っています。つまりとても貴重な体験をされたわけでありませう。異国の人々と出会い、異国の文化に触れることは将来皆様にとって随分役に立つ筈であります。タイを訪問された皆様は、例えばタイについての色々な情報番組をテレビでご覧になるときや、タイについて書かれた新聞記事に接したとき、これまでとは違ってとても深い興味を持ってそれを見ることになります。そのようにして今後もタイについての理解を深めて行くことが出来れば、海外研修の体験はさらに活かされることになると思います。ここにいる皆様全員が海外研修を体験されている訳ではないと思いますが、私は是非とも多くのインターアクターの皆様に海外研修には参加して頂きたいと思っております。

さて、皆様はインターアクターとして様々な奉仕活動をなさっておられます。その活動を通して皆様は素晴らしい仲間を増やし、成長して行かれることと思います。皆様のそんな活動はいつも楽しいわけではないと思います。しんどい思いもされている筈であります。しかしその奉仕活動が終わった時、皆様の心にはきっと心地よい満足感が生まれて来る筈であります。そして皆様は活動する前よりも少しだけかかも知れませんが必ず成長されています。そこが大切だと思います。自分たちには奉仕活動が出来るのだということが喜びになれば、それは少しだけでは無く大きな成長であります。

それでは今日の年次大会が実り多いものとなりますように、お祈り致しまして私のご挨拶とさせていただきます。

年次大会について

相愛高等学校3年 室谷 咲紀子

西條剛央氏の講演「シンプルで本質的なリーダーシップとは？～構造構成主義の考え方～」を聞かせて頂き、リーダーシップについての考え方を学びました。価値の原理・方法の原理・人間の原理の3つを中心に考えていくことが構造構成主義となります。そこでは、物事の本質を捉えることによって、概念が明晰となり生きる上で重要となり、しなやかに生きることができるという興味深いお話でした。そのことを、15分間のグループワークで、具体的なテーマにそって他校のインターアクターと意見交換し、多様な視点からの考え方を得ることができました。

リーダーシップとは、メンバーを導くことで、人間を理解することが必要だということで、人間の原理と共通するものを考えていきました。ヘーゲルは、人間は本質的に自由を求め、皆、自分の関心を満たしながら自分の人生を行きたいと欲すると述べています。欲望の本質とは、自らを肯定されたい、したいということになります。相手を肯定することは相手を認めることになります。そして、相手に感謝の気持ちを持てば、リーダーシップにつながるようになりました。このことは、将来に役立ち、また、わが校は生徒会役員がインターアクターなので、この講演を生かしてもらいたいです。どんな問題が起ころうともこの気持ちがあれば、乗り越えられると思います。

昼食時はグループワークのメンバーで、気軽に話す機会が持て、有意義な時間を過ごすことができました。

ホストクラブの四天王寺高等学校・中学校の皆さんとスポンサークラブの大阪天王寺ロータリークラブ様、貴重な学習の機会を頂き、ありがとうございました。



インターアクトクラブ年次大会

四天王寺高等学校・中学校校長
奥田 行 信

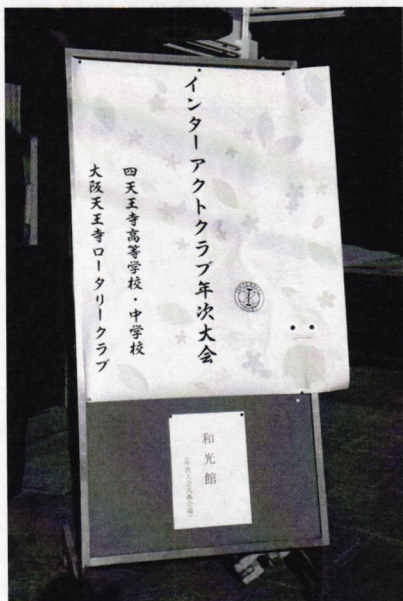
インターアクトの目標は「奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活躍する機会を青年男女に与えること」となっています。そして、その活動は、学校や地域社会に奉仕することや国際理解を増進することにあります。

四天王寺高等学校中学校は、聖徳太子が「平和国家の実現と人々の安穩」を願われ創建された四天王寺が設置する学園で、太子の御精神が1400有余年の時を経て、今も脈々と生徒の皆さんに受け継がれています。

太子は611年『勝鬘經義疏』を著され、利他・奉仕の精神をお説きになられました。本校のインターアクトクラブの皆さんは、太子の御教えを堅持し、長年地域社会に貢献、平成22年「善行少年」として表彰されました。このような活動こそ、学園の精神であるといえます。また毎年海外研修にも参加し、国際理解や交流を深め、インターアクト活動の目的をも果たしています。

今回の大会に集われた各中学校高等学校の皆さんは、これからもインターアクトの目標を理解され、今後より一層活動に励んでいただきたいと願います。

最後になりましたが、この活動をご支援いただいていますロータリークラブ様には心より御礼申し上げます。ありがとうございます。



TRICT 2660
JAPAN

SHITENNOJI GAKUEN
DISTRICT 2660
JAPAN



『シンプルで本質的なリーダーシップとは？』 ——参加したインターアクターの皆さんへ——

四天王寺高等学校中学校インターアクトクラブ顧問 松本 真奈

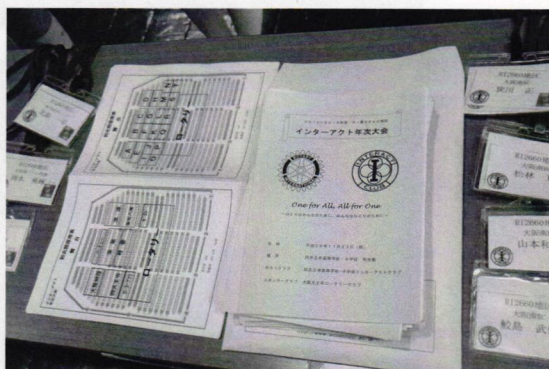
今年の年次大会は、四天王寺高等学校中学校 IAC が担当となり、11月23日に開催されました。今回のメインは早稲田大学大学院講師であり、心理学者・哲学者でもある西條剛央先生のご講演と少人数に分かれてのグループワークでした。参加して下さった皆さんは、『シンプルで本質的なリーダーシップとは？』という問いかけに自分なりの答えが出せたでしょうか？

ご講演自体は中学生でも十分理解できるように説明していただいたと思いますが、普段聞き慣れないアカデミックで哲学的なお話に戸惑った人もいるかもしれません(まさに文学部大学院の講義って雰囲気でしたね…)。何らかの組織のリーダーとしての苦労や苦悩をほとんど経験したことがない皆さんは、具体性を持って自分の意見を言うことができなかつたかもしれません。

けれど、私はこれでよかつたと思っています。私たち大人の務めは、あなたたちの未来の可能性への種蒔きをすることだからです。ただし、私たちにはできることは『一流の学問としての講演を聴いて自分の思いを伝える』機会を作る——ことだけです。これ以上のことはできません。この種から将来芽が出てくるかどうかは、皆さん次第。大学生になり、社会人になり、今とは違った組織に属するようになったとき、いつかどこかで、この日のことを思い返すときが来るでしょう。

教師もひとたび教室に入れば、リーダー的存在にならざるを得ないので、私自身も興味深く西條先生のお話を聞かせていただきました。私はどちらかというと、ドグマティック(!)なタイプなので、「肯定されたい」というすべての人間に共通する欲望に対して、自分がいかにミニマムな肯定しかしてこなかつたかを思い知つた次第です。反省しています…。

最後になりましたが、お忙しい中ご臨席賜りました来賓の方々、いつも私たちのことを「肯定してくださる」松井委員長、参加して下さつたすべての皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





各インターアクトクラブ活動報告

清風中学校・高等学校



私達、清風学園インターアクト部は、中学1年生4人、高校1年生13人、3年生6人で活動しています。毎週水曜日の昼休みには、活動行事の反省と今後の予定について話し合っています。

新入生歓迎会では、遅刻してしまった部員もいましたが、他校との交流によって、インターアクトとはどのようなものかという雰囲気をつかむことができました。

タイで行われた海外研修では、他校の生徒と一緒に行動することが多く、より親交を深めることができました。また、現地の高校生と交流することで、生きた英語を使うことができたと同時に、自分の英語力の乏しさを痛感しました。微笑みの国と言われるだけあって、タイの方々は皆とてもおおらかで優しくかったです。

タイ研修の報告ということで、大阪南ロータリークラブの定例会にも参加させていただきました。そこでは、報告の後、ロータリーの方々と「今後のロータリークラブについて」のバズセッションを行い、ロータリーの方々の意見を聞くことで、自分にはなかった考え方や物の見方を得ることができました。

10月1日には、四天王寺高校と「赤い羽根の共同募金」の募金活動を近鉄上本町駅前で行いました。一般の皆さんの協力もあり、多額のお金を集めることができました。本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

10月27日には、大阪南のローターアクトの方々や、大阪桐蔭高校、浪速高校の生徒の皆さん達と一緒に南港にある大阪南港野鳥園を訪れました。園長さんの講演を聞くことで、園長さんの野鳥に対する深い愛情が私達にも痛切に伝わり、これからも野鳥園を存続させ、守り続けるために、私達インターアクト一人ひとりが野鳥園の存在を知ってもらうために、広めていこうということになりました。

これからも、私達清風学園インターアクト部は、様々な活動を通じて微力ながら社会貢献ができればと思います。まずは、その一環として、これから週に一度、学校周辺の清掃活動をしていこうと考えています。



大阪桐蔭中学校・高等学校



大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブは1983年秋に大東ロータリークラブの提唱で発足しました。部員は中学生6名、高校生17名の合計23名です。

3月には春の奉仕活動として、野崎から飯盛山へクリーンハイキングに出かけました。野崎駅の商店街から1時間かけて山に登りゴミを拾いました。タバコの吸い殻が多いのが目立ちました。山頂では昼食を摂り、この活動でクラブを引退する先輩たちと最後の親睦を深めました。

※早朝清掃活動

早朝の7時45分に登校し、学校の本館・東館の周辺の道を定期的に清掃しています。空き缶やペットボトル、お菓子の袋、タバコの吸い殻などを拾っています。少しぐらい捨てても構わないという安易な気持ちが積み重なって多くのゴミになるとわかり、みんなで気をつけるべきだと感じました。

毎年6月に、例会を開いています。学校の会議室へ提唱の大東ロータリークラブの先生方にお越し頂いて、私たちが取り組んできたこの1年の活動を報告します。また、大東ロータリークラブの会長さんから貴重なお話をお聞きします。

サッカー部からの依頼を受け、7月に募金活動をしました。震災被災地への義援金と車いすを提供するために募金箱を作成し、校内で協力を呼びかけました。25,958円集まりました。ご協力ありがとうございました。

10月に大阪南ロータリーアクトクラブさん主催の大阪湾再生プロジェクトに参加しました。大阪湾に生息する野鳥の保護に関するお話を聞かせて頂き、その後野鳥を観察しました。次にグループに分かれ野鳥が住む環境を絵で描きました。改めて自然環境を守ることの大切さを学びました。

11月3日の文化祭の日に部員全員で本館・東館に分かれて、あしなが学生募金の活動を行いました。病気や災害などによって親を亡くした子供達への支援金として、29,602円集まりました。皆さんの温かいお心に感謝します。

今後も部員一同、力を合わせて活動に励みたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



浪速中学校・浪速高等学校



浪速高校中学校インターアクトクラブは現在自治会役員の生徒を合わせて、高校生25名で活動しています。

普段のおもな活動は、校内および駅周辺などの校外の清掃活動です。清掃中ゴミ袋が徐々に膨らんでいくのを見てると、達成感を感じます。さらに清掃の最後に地元の方々に感謝の言葉をいただくこともあり、とても嬉しく励みになります。清掃活動は、自分たちはもちろんのこと、地元の方々や学校の生徒や先生にも快い気持ちになってもらえることを切望し、頑張っています。

また、6月には新入生歓迎会に参加しました。ウォークラリーやバーベキュー、焼き板作りをしました。普段経験しないことを経験できたので大変よかったです。また、頻りに班のメンバーを変えることにより、一人ひとりと接する時間が減ったのは心残りでしたが、たくさんのインターアクター達と仲良くなれてよかったです。

夏休みには二年生と一年生がタイランドに海外研修に行きました。現地の文化や料理を楽しむだけでなく、タイランドの学生との交流は一生の思い出となり、異文化への理解をふかめるきっかけになりました。

9月の文化祭ではポリオ募金を行いました。あまり一般では詳しく知られていないポリオという病気について、私たちも最初は分からないことがたくさんありました。しかし、募金活動を行う事前課題として、ポリオについて学び、また募金によって救える人々が世界にたくさんいることを知って、いっそう募金活動に励むことが出来ました。

また先週には本校の提唱クラブである大阪帝塚山ロータリークラブと合同で住吉大社の清掃奉仕活動にも参加させて頂きました。

現在のおもな活動である募金、清掃に加え今後もますます活動の幅を広げ、社会奉仕していきたいと思っています。



四天王寺高等学校・中学校



四天王寺高等学校中学校インターアクトクラブの活動報告をさせていただきます。

私たちは主に毎週火曜日と金曜日の朝、清掃活動を、金曜日のお昼に例会を行っています。朝の清掃でポイ捨てされている多くのゴミを見ると残念に思うこともありますが、部員みんなで協力して道路がきれいになったときは、とてもやりがいを感じます。

毎年7月には、大阪天王寺ロータリークラブの皆さまとの交流として、ボーリング大会を行っています。ロータリーの方々と私たち部員とでグループに分かれてスコアを競うのですが、ロータリアンの皆さんはどなたもボーリングがお上手で私たちにも優しく教えてくださいます。

今年8月の海外研修旅行ではタイに行きました。タイのインターアクターとの交流など、他ではなかなかできないような貴重な体験をさせていただきました。タイの方は皆さん親切で、この交流を通じて国際親善というものの価値観が変わったように思います。

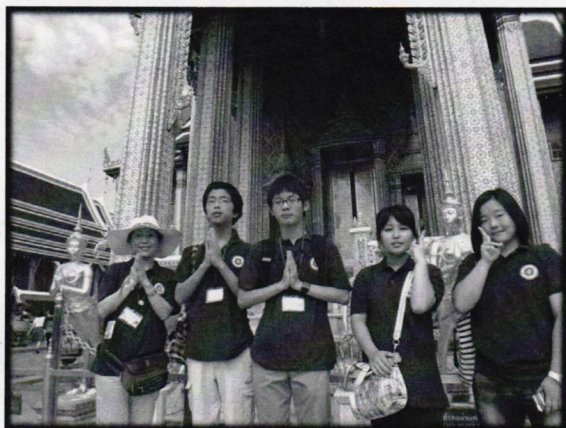
この研修で友だちになった現地の学校の皆さんとは今でもメールを通じてやりとりしています。

9月の文化祭では、例年と同様に“Children”という店名でフリーマーケットを催しました。同時に世界の恵まれない女の子への署名も集めました。

3月には卒業された先輩の送別会を開き、ビンゴゲームをしながら楽しい時間を過ごしています。また、もちろん新入生歓迎会や、今年はホストを務めさせていただく年次大会を通して、他校の皆さんとの交流を深めています。これからも今まで以上に、部員全員が自覚を持って、社会に貢献できる活動をしていきたいと思っています。今後も四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブをどうぞよろしくお願い致します。



金光八尾中学校・高等学校



金光八尾インターアクトクラブは、高校生17名の部員で活動しています。基本的に、毎週土曜日の放課後に例会を開くことになっておりますが、近年は午後からも講習があるため実施が難しいのが現状です。

まず最初の活動は、4月中旬、挨拶のこだまする学校を目指した「挨拶運動」に参加し、早朝より学校の玄関で「お早うございます。」と元気に挨拶をしました。

次の活動は、6月2日(日)羽衣青少年センターで行われた新入生歓迎会の様子です。午前中は、BBQを楽しみ、午後は焼き板作りに取り組みました。浜寺公園内のウォークラリーでは、他校 IAC と親睦を深めることができました。

7月23日～27日に実施された夏期奉仕活動です。これは金光八尾インターアクトクラブが設立されて以来、毎年続けてきた活動で、本校の前を流れる玉串川の清掃を行うものです。部員が活動を企画し、道具の管理・当日の監督を行います。猛暑の中、1時間程度の作業ですが汗びっしょり、ごみ袋いっぱいの雑草を刈ることができます。7月24日(水)には、八尾 RC より高井会長・川田幹事をはじめ、稲田様・田中様・長竹様・西様にご来校頂き、川の清掃活動にもご参加頂きました。

次に、海外研修です。金光八尾高校から4名参加させて頂きました。タイのインターアクターと交流し、文化や歴史を学び、自然に触れることもでき、大変有意義な研修でした。

9月21日に行われた文化祭では、私たち金光インターアクトクラブのテーマである玉串川の環境に興味を持ってもらおうと、玉串川で捕まえた魚やエビなどを水槽で展示し、クイズなどで楽しんでもらいました。また、海外研修のVTRを放映したり、展示を通して活動を発表しました。八尾 RC の方々にもご来校頂きました。

最後は11月13日に実施した秋期奉仕活動です。昨年度より始めた活動で、中学1年生を対象に玉串川の周辺や近隣の公園の清掃を行うものです。たくさんの落ち葉を拾い集め、環境美化に取り組みました。

金光八尾 IAC は今後も、このような玉串川に関する活動を通じて環境問題を考えていきたいと思っております。

相愛中学校・高等学校



相愛 IAC は生徒会執行部が中心となり、高校生が 5 名、中学生が 6 名で活動しています。相愛中学校・高等学校は御堂筋に面しており、「まち美化」という学校周辺の清掃活動で御堂筋の清掃を行っています。大阪の中心ともいえる御堂筋を皆さんが気持ちよく歩けるようにと願いながら、ゴミを拾ったりしています。

6 月にはインターアクトクラブの「新入生歓迎会」（大阪府立青少年センター）に参加させていただきました。作品作り、バーベキュー、クイズを解きながらのオリエンテーリングなど、インターアクターの皆さんと協力しながら課題を進めました。



夏には高校 2 年生が 3 名、中学 3 年生が 1 名、タイ研修旅行に参加させていただきました。関空での結団式で話された「小さな親善大使」という言葉に込められた重みによって、期待と不安が高まったスタートとなりました。ガイドの方から水道水を飲んではいけない、屋台のものを食べてはいけない等の諸注意があり、あらためて日本との違いを感じ、恵まれた今の生活に感謝し、自分の常識が世界のどこでも同じでないことに気づきました。初日の晩には、タイの伝統舞踊を鑑賞させていただきました。タイの楽器の独特の音楽に合わせて、華やかな衣装に身を包み、日本では見たことのない美しい指の動きやしなやかな身のこなしに魅了されました。



現地の学生とのふれ合いは楽しく、有意義なものでした。日本語をよく勉強されていることも、驚きでした。一生懸命、練習した河内音頭で、ひとつになって盛り上がり、互いの会話を通して、交流が深まりました。秋の校内文化祭では、海外研修のパネル展示をし、文化祭の見学者に披露しました。こうした活動を通して、刺激を受け、視野を広げることにつながりました。今後もインターアクトクラブの目標である「奉仕の精神」「国際理解」を深めていきたいと思っています。

-----2013-2014-----

R12660 地区
各インターアクトクラブ名簿

〒556-0011
 大阪市浪速区難波中1-12-5
 難波室町ビル8F
 (06)6647-6236 (06)6647-6237

アクトクラブ

ADDRESS: 〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町 12-16

PHONE: 06-6771-5757 FAX06-6772-3882

SPONSORCLUB: 大阪南ロータリークラブ

ADDRESS: 〒542-0076 大阪府大阪市中央区灘波 5-1-60 スイスホテル南海 15階 1503号室

PHONE: 06-6646-5228 FAX06-6646-5289

FOUNDED: 1975年7月22日

大阪南ロータリークラブ

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
狭川 正	委員長	松 順 造	委員	友澤美明	委員
鮫島武信	副委員長	大楠善彦	委員	上村 豊	委員
梯 一雄	委員	玉村 光	委員	米谷龍二	委員

清風学園インターアクトクラブ

《顧問》中村明夫・儀満光治・高橋達矢

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
内藤敬太	会長	高1	平井 彰		高1
石井京太郎	副会長	高1	宮本知亮		高1
南賀勇佑	幹事	高1	北岡昌真		高3
藤澤 聡	会計	高1	田浦拓弥		高3
荻堂翔龍		高1	中川弘陽		高3
小田将大		高1	内田裕己		高3
家門優光		高1	山原怜太郎		高3
飯田智也		高1	木村領介		高3
武 延智		高1	儀満光紀	中学幹事	中1
大川達也		高1	中平雄一朗		中1
鈴木晴道		高1	秋月優輝		中1
馬場智治		高1	山川和真		中1

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒574-0013 大阪府大東市中垣内 3-1-3

PHONE: 072-870-1001 FAX072-875-3330

SPONSORCLUB: 大東ロータリークラブ

ADDRESS: 〒574-0046 大阪府大東市赤井 1-2-12 ポップタウン別館内

PHONE: 072-875-1200 FAX072-875-0590

FOUNDED:

〒574-0046
大東市赤井 1-2-10
ポップタウン住道本館 4F

氏名	役職	氏名	役職
東村 正 剛	委員長	杉原 巨 峰	委員
空門 満 也	副委員長	中野 秀 一	委員

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》 仲谷浩一・北澤亜紀・浦木道史

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
渡 邊 瞳	会長	高 1	入 口 雅 史		高 1
正 木 佑 芽	副会長	高 1	居 相 真 緒		高 1
張 江 伊 水	幹事	高 1	沖 塩 協 香		高 1
稲 沢 彩 樹	幹事	高 1	高 原 康 平		高 1
下 江 敏 恵	幹事	高 1	田 中 愛 也		高 1
山 下 舞 美		高 1	柳 井 亮 祐		高 1
井 上 誠 子		高 1	犬 童 梨 子		中 3
文 元 遙 奈		高 1	田 村 美 侑		中 3
榎 木 谷 海		高 1	阿 部 光 佑		中 2
高 尾 叡 人		高 1	池 上 耀 一 郎		中 2
川 端 亮		高 1	澤 田 有 矢		中 2

浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒558-0023 大阪府大阪市住吉区山之内 2-13-57

PHONE: 06-6693-4031 FAX06-6693-6511

SPONSORCLUB: 大阪帝塚山ロータリークラブ

ADDRESS: 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町 2-3-5 藤和シティスクエア 503 号室

FOUNDED: 1982年4月1日

大阪帝塚山ロータリークラブ

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
足立 菅 治	委員長	武田 秀 孝	副委員長	辻 本 友 明	委員

浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ

《顧問》伊藤富樹・阪本絢野・北岡佳奈

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
中 拓真	会長	3	椿 原 芳 野		2
内 田 孝 明	副会長	3	神 田 諒 汰		1
金 田 彰 文	幹事	3	八 木 花 乃 香		1
長 谷 川 菜		3	白 石 貴 大		1
小 山 友 梨 子		3	三 村 和 嵩		1
竹 田 佑 也		3	泉 里 咲		1
二 神 直 哉	幹事	2	藤 吉 朋 美		1
三 宅 汐 音	会計	2	大 杉 愛		1
藤 井 彩		2	清 水 愛 海		1
広 瀬 翔 一		2	檜 内 友		1
山 中 優 花		2	山 尾 菜 々 花		1
相 良 有 香		2	竹 内 真 帆		1
河 村 菜 捺 美		2			

金光八尾中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒581-0022 大阪府八尾市柏村町 1-63

PHONE: 072-922-9162 FAX072-922-4496

SPONSORCLUB: 八尾ロータリークラブ

ADDRESS: 〒581-0003 大阪府八尾市本町 2-2-8¹⁻¹⁻⁶ 八尾市商工会議所~~2階~~202号室^内

PHONE: 072-991-2129 FAX072-924-0010

FOUNDED: 1987年7月29日

八尾ロータリークラブ

氏名	役職
西 秀 樹	委員

金光八尾中学・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》前田裕子・金崎桂悟・片島哲哉・堀口智哉

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
北 野 凜		高校3年	濱 澤 吉 希		高校1年
下 浦 萌 香		高校3年	重 富 希 沙 来		高校1年
下野陽南子		高校3年	杉 田 遥 奈		高校1年
法 島 優 貴		高校3年	関 佳 恵		高校1年
萩 尾 宗 至		高校3年	小 滝 彩 郁		高校1年
島 朋 代		高校3年	清 水 皓 平		高校1年
五 島 愛 永		高校3年	上 野 舞 香		高校1年
本田創史郎	会長	高校2年			
井 上 裕 貴	幹事	高校2年			
岡 本 磨 実		高校2年			
川 瀬 恵		高校2年			

相愛中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 4-1-23

PHONE: 06-6262-0621 FAX06-6262-0534

SPONSORCLUB: 大阪ロータリークラブ

ADDRESS: 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68 リーガロイヤルホテル 418号室

PHONE: 06-6448-1121

FOUNDED: 2003年9月5日

大阪ロータリークラブ

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
小泉 祐助	委員長	出口 湛 龍	委員	岡 橋 克 純	委員
小 浦 芳 生	副委員長	春次賢太郎	委員	榊 彰 一	委員
錢 高 丈 善	副委員長	松 岡 一 郎	委員	湯 木 潤 治	委員

相愛中学・高等学校インターアクトクラブ

《顧問》杉本肇子・佐野裕美

☆ 小林博則

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
西 宮 貴 子	会長	高3	越 山 理 沙		中3
室 谷 咲 紀 子		高3	近 藤 真 央		中3
川 上 利 莉 奈		高2	田 内 穂 奈 美		中3
糸 岡 蘭		高2	久 保 陽 菜 子		中3
町 田 祐 季 子		高2	矢 鍋 真 由		中3
笠 真 央		中3			

四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

ADDRESS: 〒543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺 1-11-73

PHONE: 06-6772-6201 FAX06-6773-4113

SPONSORCLUB: 大阪阪南ロータリークラブ ~~大阪天王寺ロータリークラブ~~

ADDRESS: 〒543-0055 大阪府大阪市天王寺区悲田院町 8-11 新和興産ビル 302 号

PHONE: 06-6772-5816 FAX06-6779-7956

FOUNDED: 1983 年 3 月 17 日

大阪天王寺ロータリークラブ

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
水取 孝司	委員長	高橋 博文	副委員長	阪 広久	委員

四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

《顧問》岡 宏治・野口 弘・三井淳子・松本真奈

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
山田奈津実		高3	森川 亜海		高1
東尾 亜美		高3	加藤貴香子		高1
上原 梨那		高3	石田 もも		中3
西澤明日香	会長	高3	小池 絵美		中3
稲本 夏子		高3	富田 玲美		中3
鳥居 礼奈	幹事	高2	鄭 逸馨		中3
菱谷 桃子		高2	高橋 京		中3
大橋 明里		高2	岡 邑舞子	副会長	中3
宮川 遥		高2	河 佳美		中3
亀田 彩子		高2	宏月 章乃		中3
大川 桃佳		高2	山本 未咲		中3

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
熊谷朱音		高1	石橋加保莉		中2
津田莉沙		高1	田村菜裕		中2
山本真央		高1	岡野真子		中2
西原茉那		高1	牧田更		中2
高畑祐香		高1	窄中麻衣		中2
坂本舞		中2	澤田有佳李		中2
乾叶果		中2	勝二江里奈		中2
森岡美稀		高1	伊藤智咲		高1
川端夢子		高1	小山里緒		高2
石田杏奈		高1	嶋田里香		中2
澤結花		中3	渡井友貴		中2
岡本麻聖		高1	羅欣怡		中3
辻瑠莉子		高1	宮原実礼		中2
小島未来		高1	山本夕菜		中2
足立千紘		中2			

大正国際 大和田中学校、静学インターナショナル

顧問 松川 稔 先生

*

寺口インターナショナル RC

RI 第2660地区 インターアクトクラブ

ローテーション表(予定)

2014.3.17

年度	年次大会当番校 新入生歓迎会	海外研修当番	スクラム当番校
2013-14	四天王寺 大阪天王寺 RC	清風 大阪南 RC	相愛 大阪 RC
2014-15	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC	浪速 大阪帝塚山 RC
2015-16	清風 大阪南 RC	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC
2016-17	大阪桐蔭 大東 RC	浪速 大阪帝塚山 RC	金光八尾 八尾 RC
2017-18	相愛 大阪 RC	四天王寺 大阪天王寺 RC	清風 大阪南 RC
2018-19	浪速 大阪帝塚山 RC	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC
2019-2020	四天王寺 大阪天王寺 RC	清風 大阪南 RC	相愛 大阪 RC
2020-21	金光八尾 八尾 RC	大阪桐蔭 大東 RC	浪速 大阪帝塚山 RC

編集後記

2013年度インターアクトクラブは新入生歓迎会、海外研修、年次大会等の行事を実施しました。

新入生歓迎会では、経験のある人と初めての人が一堂に会し、フレッシュな気持ちでこのクラブの意義を確かめました。

タイでの海外研修では、気候、文化、習慣の違いに初めはとまどいがありましたが、タイの人たちとの交流や観光を通じ、視野を広げ、有意義な喜び、楽しみを味わうことができました。

年次大会では、東日本大震災の支援の現実を聞かせて頂き、また、リーダーとしての資質を学び、インターアクターにとって大切な糧となりました。

国際理解と奉仕の精神を培うことを目的とし、毎年、積み重ねられていくこうした活動の継続はインターアクターにとっての宝物です。

最後になりましたが、このスクラムを編集、発刊するにあたりご協力頂きましたロータリアンの皆様、各校顧問の先生方、ガバナー事務局様に厚くお礼申し上げます。

相愛中学校・高等学校インターアクトクラブ

顧問 杉本 肇子

佐野 裕美

発行 R.I 第 2660 地区インターアクト委員会

担当校 相愛中学・高等学校 I.A.C

編集者 松井 隆雄 (地区委員長)

発行日 2014年3月

印刷 佐川印刷株式会社

